

評価担当者	課名	氏名	内線
	福祉課	柴田 監	1500

コード	I-4-9	施策名	障がいのある人の社会参加・就労支援
施策の方針	自分らしい笑顔輝く人生の自立を支える		
まちづくりの方針	生活の土台を築き、笑顔あふれる市民が暮らすまち(健康福祉)		
施策の目的	障がいの程度にかかわらず、地域で安心して暮らせ、障がいのある人もない人も共に支え合う社会づくりを目指します。広く市民の理解・協力を求めるために、障害に対する正しい理解と認識を深める啓発活動を推進し、自らの能力を最大限に発揮できるような環境づくりと自立意識の促進を図ります。		
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・身体、知的、精神障がい者に対し、手帳交付や各種サービスを提供し、社会参加を促進します。 ・障がいに対する偏見をなくし理解を広めるための啓発を行います。 ・企業に対する雇用確保のための啓発を行い、障がい者雇用の場の拡充支援及び仕事受注に対する相談支援を行います。 ・「すくらむ」の活用により総合的な相談支援を行い、自立支援を促進します。 		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移						H31目標 上段：当初 下段：現在
			単位	H26	H27	H28	H29	H30	
相談支援事業所による相談件数	「風車」「とよみ園」「くれよん」での相談件数	「風車」「とよみ園」「くれよん」での相談件数	目標	件	11,600	11,700	22,600	22,600	12,000
			実績		20,909	20,444	22,375	22,764	22,600
			達成率	%	-	176.2%	191.2%	100.7%	
自立訓練(機能訓練・生活訓練)利用者数	自立した日常生活ができるよう必要な訓練を行います。	自立した日常生活ができるよう必要な訓練を行います。	目標	人	21	22	23	24	25
			実績		15	8	5	6	
			達成率	%	-	38.1%	22.7%	26.1%	
就労移行支援利用者数	一般企業へ就労を希望する人に、一定期間知識や能力向上の訓練を行います。	一般企業へ就労を希望する人に、一定期間知識や能力向上の訓練を行います。	目標	人	26	27	33	33	30
			実績		25	30	30	26	33
			達成率	%	-	115.4%	111.1%	78.8%	
就労継続支援利用者数	通常の事業所での就労が困難な人に、就労に必要な知識や能力向上の訓練を行います。	通常の事業所での就労が困難な人に、就労に必要な知識や能力向上の訓練を行います。	目標	人	120	122	163	163	125
			実績		123	131	155	170	163
			達成率	%	-	109.2%	127.0%	104.3%	
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
指標の分析		障がい児自立支援法・児童福祉法の一部改正が行われ、サービスを利用する全ての方にサービス等利用計画の策定が義務化されたことに伴い、平成27年度時点で当初策定した4つの指標のうち3つで目標値を実績が上回ったことから、平成29年度、平成30年度目標を変更しています。今後も障がい者を取り巻く支援制度は複雑かつ流動的な状況にあることから、高い専門性と情報収集力に優れた総合相談支援センターへの相談件数は増加傾向にあります。また、訓練や就労に向けた取り組みも増加傾向にあります。	目標						
			実績						
			達成率	%					

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度	
市民意識調査結果 (H29調査)	強化領域	2.39	1.42	
	<p>・平成29年度実施のアンケート結果では、「必要度」が高く、「満足度」は低い「強化領域」に位置しており、取り組みの強化が求められています。</p>			
市民意識調査結果分析	対象者が限定されている事業と捉えられるため、制度の必要度は平均を上回っていますが、満足度については低くなっています。			

<次年度以降の課題>

平成30年度以降の課題	「第3次臼杵市障がい者計画」の基本理念である『障がいのある人が地域の一人として安心してのびやかに暮らせるふるさとづくり』の推進に向け、「第5期臼杵市障がい福祉計画」、「第1期臼杵市障がい児福祉計画」に掲げた重点的な事項を、着実に進めていく必要があります。
-------------	---

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				H28年度実績	H29年度実績	H30年度見込み			
1	臼杵市障がい者交流センターに関する事務	障がいを持つ方が、社会生活力を高めるための拠点施設事業	福祉課		6,588	7,048	6,553	継続	
2	総合相談支援事業	風車・くれよん・とよみ園への障がい者の、各相談支援事業	福祉課		23,595	23,415	21,745	継続	
3	自立訓練給付費	身体能力、生活能力の向上のための訓練給付費	福祉課		9,800	11,000	7,100	継続	
4	就労移行支援給付費	就労に必要な知識・能力の向上の訓練の給付費	福祉課		68,500	74,000	62,600	継続	
5	就労継続支援給付費	一般企業での就労が困難な人に、就労に必要な知識等の向上の訓練の給付費	福祉課		226,933	250,300	281,800	継続	
6									
7									
8									
9									
10									
合計					335,416	365,763	379,798		

<施策の今後の展開 ～担当課長評価>

進捗状況	課長評価
概ね順調 障がい者差別解消法の基本理念に沿った「障がいのある人もない人も安心して暮らせる住み心地一番の臼杵市づくり条例(仮称)」を平成30年度中に制定し、障がいのある人が地域の一員として安心してのびやかに暮らせるよう、各施策を着実に進めていく必要があります。	重点施策であり、前期計画終了(2019年)までに強化する

<施策の今後の展開 ～内部評価(内部検討会)>

進捗状況	内部評価
概ね順調 障がい者差別解消法の基本理念に沿った「障がいのある人もない人も安心して暮らせる住み心地一番の臼杵市づくり条例(仮称)」を平成30年度中に制定し、障がいのある人が地域の一員として安心してのびやかに暮らせるよう、各施策を着実に進めていく必要があります。	重点施策であり、前期計画終了(2019年)までに強化する

<臼杵市行財政活性化推進委員会による外部評価:最終>

評価のコメント	外部評価
障がい者が働きやすい環境を作っていくことは必要。行政が中心となって障がい者の能力が発揮できる場所を作っていく、障がい者にも優しい町づくりを目指し「強化」を望む。	強化

<臼杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組>

市役所全庁的に障がい者就労施設などから調達することを推し進めることを目的とした「臼杵市障がい者就労施設等優先調達方針」を毎年度策定し、物品やサービスを調達する際、障がい者就労施設などから優先的・積極的に購入するよう取り組んでいきます。